

Epson Connect API Ver.1.3 仕様書

セイコーエプソン株式会社

2022/12/7

目次

1. 概要.....	3
2. 基本事項	3
2.1. 適用	3
2.2. 対象国・地域	3
2.3. 用語説明	3
2.4. 通信プロトコル	3
2.5. ライセンス	3
2.6. 印刷可能ファイル	3
3. 機能説明	4
3.1. 印刷	4
3.2. スキャン	5
4. API リファレンス.....	6
4.1. API 一覧	6
4.2. 共通エラー.....	6
4.3. API 詳細仕様.....	7
4.3.1. 認証.....	7
4.3.2. アクセストークン再発行	9
4.3.3. デバイス印刷能力取得	11
4.3.4. 印刷設定	14
4.3.5. 印刷ファイルアップロード.....	17
4.3.6. 印刷実行.....	18
4.3.7. 印刷キャンセル.....	20
4.3.8. 印刷ジョブ情報取得	22
4.3.9. デバイス情報取得	24
4.3.10. 認証取り消し.....	26
4.3.11. 通知設定	28
4.3.12. スキャン宛先一覧取得	31
4.3.13. スキャン宛先登録	33
4.3.14. スキャン宛先更新	36
4.3.15. スキャン宛先削除	38
5. 利用制限	40
5.1. ライセンス利用時の制限.....	40
5.2. 印刷ジョブに関する制限	40
5.2.1. 印刷実行に関する制限.....	40
5.2.2. 印刷待ち状態の印刷ジョブに関する制限	40
5.2.3. 印刷ジョブ情報取得に関する制限	40
Appendix A. ユーザーページ	41
Appendix B. 用紙サイズ	42
Appendix C. 用紙種別	43
Appendix D. 給紙装置	44
Appendix E. 印刷ジョブ状態	45

1. 概要

Epson Connect API（以降は API と記述）は、Epson Connect とつながっているデバイスに対して、外部から印刷等を制御・実行する手段を提供します。

2. 基本事項

2.1. 適用

本書は API Ver.1.3 に適用します。

2.2. 対象国・地域

ワールドワイド(中華人民共和国を除く)

2.3. 用語説明

表 2.1 用語説明

用語	説明
Epson Connect	どこでも簡単に印刷、スキャンを利用できる環境を実現するクラウドサービス
デバイス	Epson Connect に接続するプリンター スキャン単機能製品(スキャナー)は含みません。
デバイス ID	デバイスを識別するユニークな ID
印刷ジョブ ID	印刷ジョブを識別するユニークな ID

2.4. 通信プロトコル

Epson Connect、API 利用サービス間の通信仕様は以下の通りです。

- ・ HTTPS を使用
- ・ 文字コード: UTF-8 (BOM なし)

2.5. ライセンス

API を使用するにはライセンス申請が必要です。ライセンス発行時に以下をお渡しします。

- ・ クライアント ID
- ・ クライアントシークレット
- ・ ホスト名

2.6. 印刷可能ファイル

以下のホームページをご参照ください。印刷可能なファイルはメールプリントと同じです。

(https://www.epsonconnect.com/faq/ja/#emailprint_q03)

3. 機能説明

3.1. 印刷

API 利用サービスから API を使用して、Epson Connect 経由で印刷をします。図 3.1 に印刷概要、図 3.2 に印刷フローを示します。詳細は 4.3 API 詳細仕様をご参照ください。

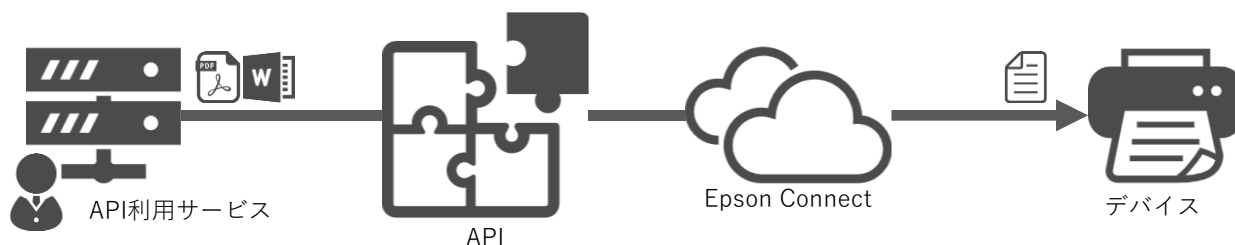


図 3.1 印刷概要

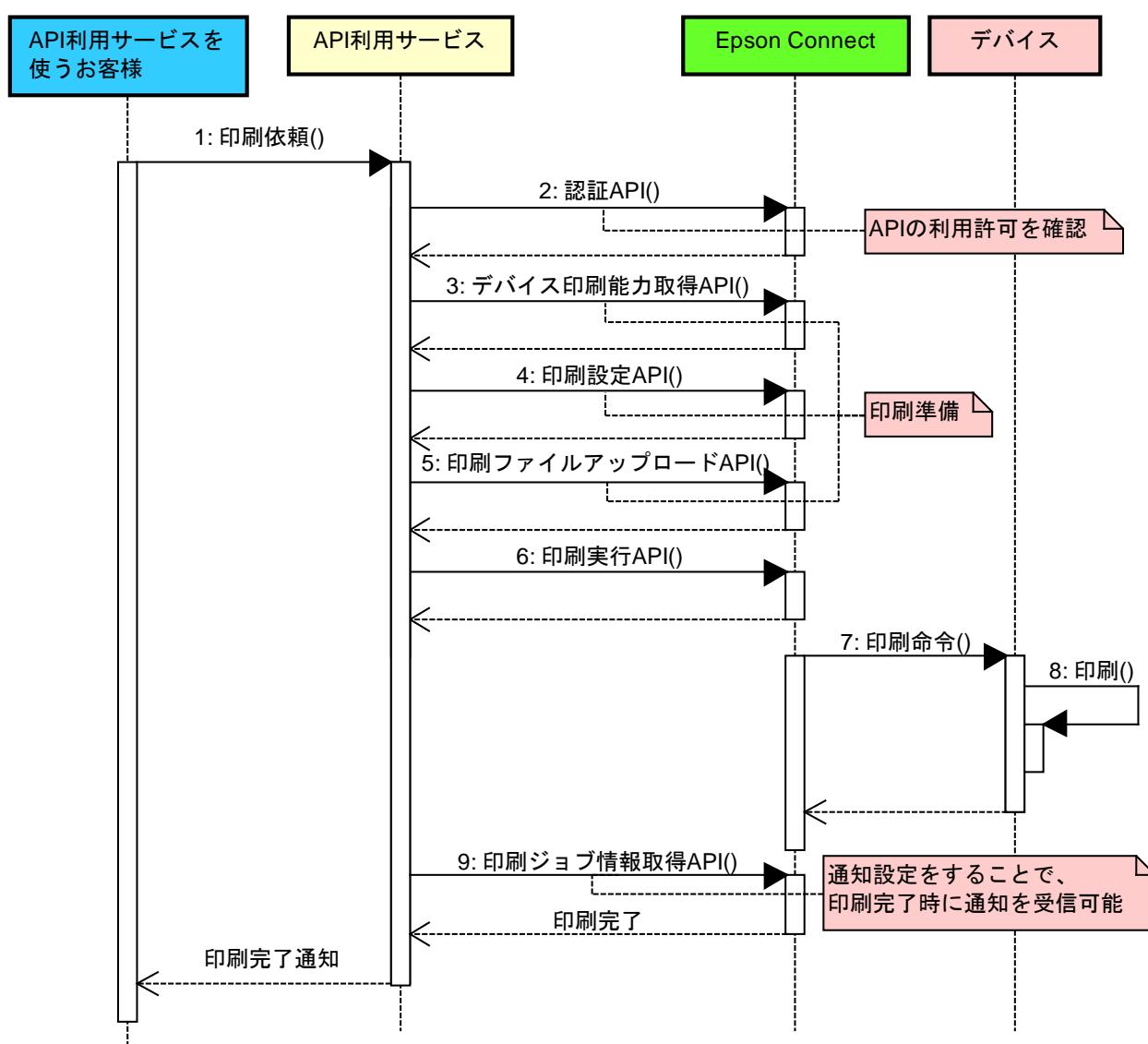


図 3.2 印刷フロー

3.2. スキャン

API 利用サービスから API を使って、Epson Connect にスキャン宛先を登録します。ユーザーは Epson Connect に登録されたスキャン宛先の中から送信先を選択して、スキャンを実行します。図 3.3 にスキャン概要、図 3.4 にスキャンフローを示します。詳細は 4.3 API 詳細仕様をご参照ください。

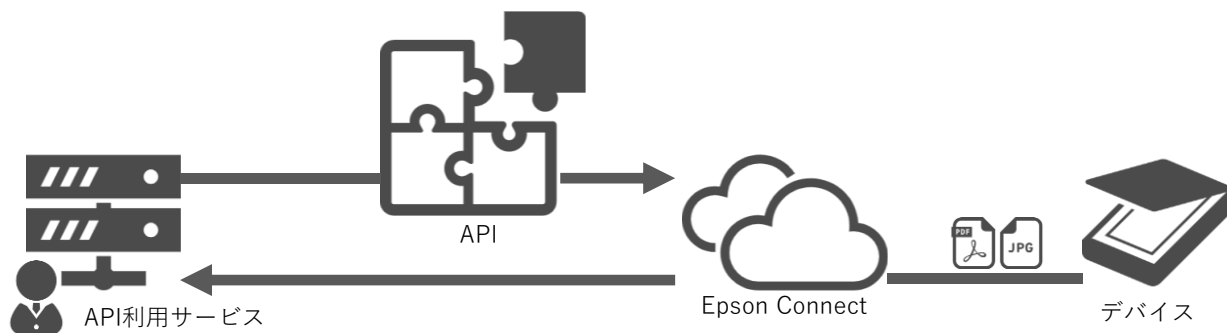


図 3.3 スキャン概要

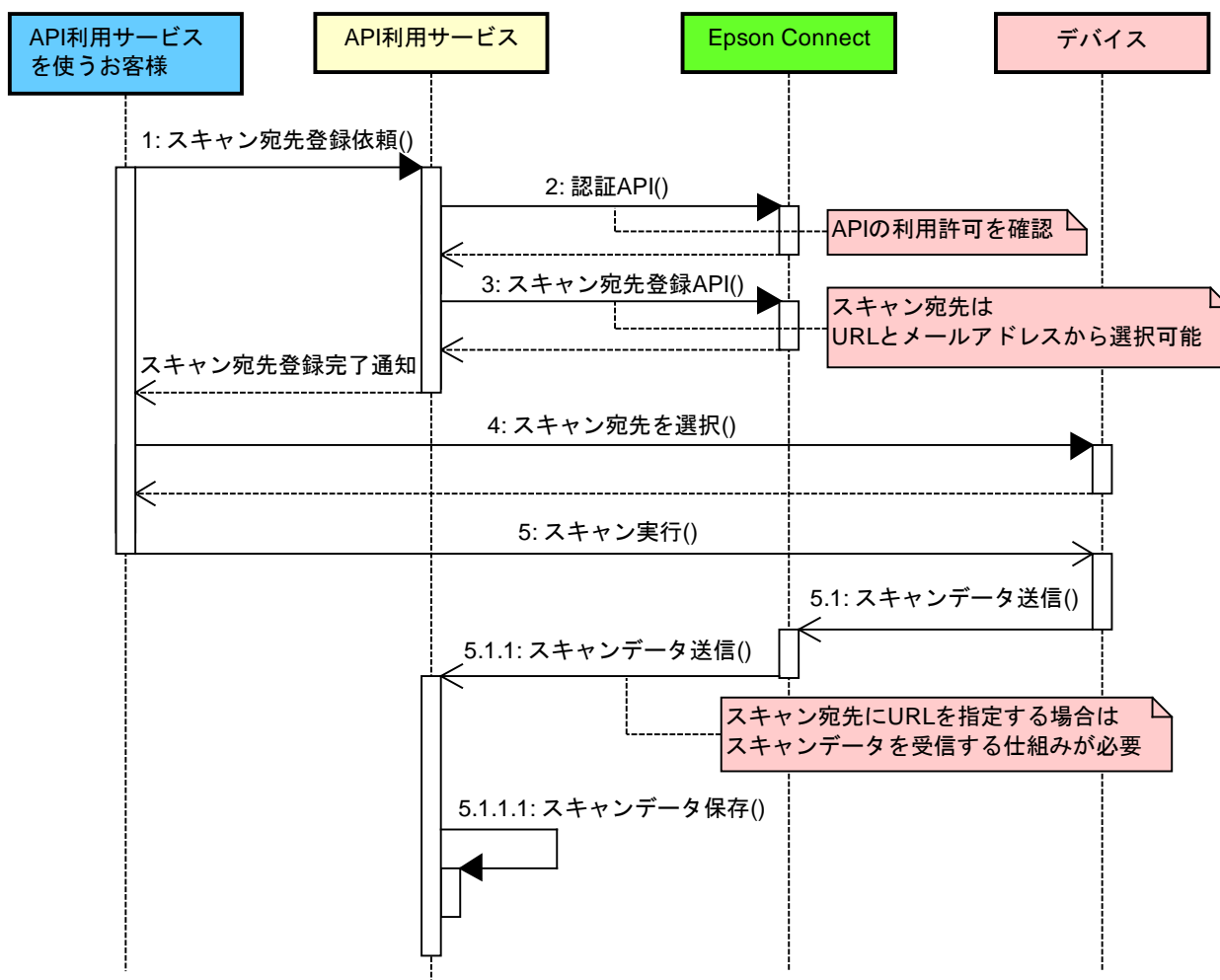


図 3.4 スキャンフロー

4. API リファレンス

4.1. API 一覧

API の一覧を表 4.1 に示します。また、API は以下の形式で呼び出します。“xxx.xxx.xxx”はライセンス発行時にお渡ししたホスト名に置き換えてください。

例) 認証 API

<https://xxx.xxx.xxx/api/1/printing/oauth2/auth/token?subject=printer>

表 4.1 API 一覧

API 名	メソッド	API エンドポイント
認証	POST	/api/1/printing/oauth2/auth/token?subject=printer
アクセストークン再発行	POST	/api/1/printing/oauth2/auth/token?subject=printer
デバイス印刷能力取得	GET	/api/1/printing/printers/{device_id}/capability/{print_mode}
印刷設定	POST	/api/1/printing/printers/{device_id}/jobs
印刷ファイルアップロード	POST	{upload_uri}&File=1.{extension}
印刷実行	POST	/api/1/printing/printers/{device_id}/jobs/{job_id}/print
印刷キャンセル	POST	/api/1/printing/printers/{device_id}/jobs/{job_id}/cancel
印刷ジョブ情報取得	GET	/api/1/printing/printers/{device_id}/jobs/{job_id}
デバイス情報取得	GET	/api/1/printing/printers/{device_id}
認証取り消し	DELETE	/api/1/printing/printers/{device_id}
通知設定	POST	/api/1/printing/printers/{device_id}/settings/notification
スキャン宛先一覧取得	GET	/api/1/scanning/scanners/{device_id}/destinations
スキャン宛先登録	POST	/api/1/scanning/scanners/{device_id}/destinations
スキャン宛先更新	PUT	/api/1/scanning/scanners/{device_id}/destinations
スキャン宛先削除	DELETE	/api/1/scanning/scanners/{device_id}/destinations

4.2. 共通エラー

API 共通のエラーを表 4.2 に示します。ただし、以下の API では独自にエラーを定義します。

- ・ 認証 API
- ・ アクセストークン再発行 API
- ・ 印刷ファイルアップロード API

表 4.2 共通エラー

エラー文字列	ステータス コード	説明
parse_error	400	指定したリソース、クエリストリング形式が不正 (パースに失敗)
validation_error	400	指定したリソース、クエリストリング値が不正 (検証エラー)
invalid_resource	400	リソースの内容が不正
client_authentication_error	401	認証に失敗
access_token_verification_failed	401	アクセストークンが無効
forbidden	403	アクセスが許可されていないアクセストークンを指定 許可されていない API の呼び出し デバイス ID が不正
rate_limit_exceeded	403	API 呼び出し回数制限を超過
not_found	404	URI が不正
method_not_allowed	405	HTTP メソッドが非対応、もしくは不正
unsupported_media_type	415	Content-Type ヘッダーが非対応、もしくは不正
internal_server_error	500	不明なエラーが発生
service_unavailable	503	サービスが停止

4.3. API 詳細仕様

4.3.1. 認証

API の利用許可を確認して、デバイス ID、アクセストークン、リフレッシュトークンを発行します。

(1) リクエスト

a. コマンド URI

https://xxx.xxx.xxx/api/1/printing/oauth2/auth/token?subject=printer

b. HTTP メソッド

POST

c. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	必須	値
Authorization	○	クライアント ID とクライアントシークレットを Basic 認証形式でエンコードしたもの
Content-Type	○	application/x-www-form-urlencoded; charset=UTF-8

d. クエリストリング

subject=printer

項目名	必須	説明
subject	○	“printer”固定

e. HTTP ボディ

grant_type=password&username=epsonsample@print.epsonconnect.com&password=

項目名	必須	説明
grant_type	○	“password”固定
username	○	アクセストークンを発行したいデバイスのプリンターメールアドレス※ ※Epson Connect 登録時に付与
password	○	空文字

(2) レスポンス(正常応答)

a. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json

b. ステータスコード

ステータスコード	説明
200	正常終了

c. HTTP ボディ

{ "token_type": "Bearer", "access_token": "meJFiYNJHeH2D4rPLqqvkcr3BrUq4qhcYDkMPxd0y5Xms172iyPHLiAPcrw8vGMk", "expires_in": 3600, "refresh_token": "3vBbccxGKf2FAIWLwu8xWnjTNEImJQV6NTdSTCxl0cp91UXpysT1de0syQVgfafk", "subject_type": "", "subject_id": "da472a80320345b08761200bb8d9a72a" }
--

項目名	型	説明
token_type	文字列	“Bearer”固定
access_token	文字列	アクセストークン
expires_in	数値	発行したアクセストークンの有効期限(秒) “3600”(1 時間)固定
refresh_token	文字列	リフレッシュトークン
subject_type	-	不使用
subject_id	文字列	デバイスを識別するデバイス ID

(3) レスポンス(エラー応答)

a. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json
WWW-Authenticate	Basic realm="Token Generation" ※ステータスコード 401 invalid client 返却時のみ

b. HTTP ボディ

{ "error": "..." }

項目名	型	説明
error	文字列	以下に示すエラー文字列

エラー文字列	ステータスコード	説明
invalid_request	400	username,password の形式が不正
invalid_grant	400	プリンターメールアドレスが不正 リモートプリント設定で、リモートプリントが不許可 (Appendix A 参照)
unsupported_grant_type	400	grant_type が不正
invalid_client	401	認証に失敗
server_error	500	予期しないエラーが発生

4.3.2. アクセストークン再発行

4.3.1 認証で取得したリフレッシュトークンを用いると、プリンターメールアドレスを利用することなく、アクセストークンの再発行が可能です。リフレッシュトークンは認証毎に新しく発行されて、新しく発行された順に 5 個まで利用可能です。

(1) リクエスト

a. コマンド URI

https://xxx.xxx.xxx/api/1/printing/oauth2/auth/token?subject=printer

b. HTTP メソッド

POST

c. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	必須	値
Authorization	○	クライアント ID とクライアントシークレットを Basic 認証形式でエンコードしたもの
Content-Type	○	application/x-www-form-urlencoded; charset=UTF-8

d. クエリストリング

subject=printer

項目名	必須	説明
subject	○	“printer”固定

e. HTTP ボディ

grant_type=refresh_token&refresh_token=3vBbccxGKf2FAIWLwu8xWnjTNEImJQV6NTdSTCxl0cp91UXpysT1de0syQVgfaik

項目名	必須	説明
grant_type	○	“refresh_token”固定
refresh_token	○	リフレッシュトークン

(2) レスポンス(正常応答)

a. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json

b. ステータスコード

ステータスコード	説明
200	正常終了

c. HTTP ボディ

{ "token_type": "Bearer", "access_token": "uzPZw6BNzCKu99CUytNku4wPgtKsLVd5HLDew3NpRgVdh803diTVMMemliBgg4l", "expires_in": 3600, "subject_type": "", "subject_id": "da472a80320345b08761200bb8d9a72a" }

項目名	型	説明
token_type	文字列	“Bearer”固定
access_token	文字列	再発行したアクセストークン
expires_in	数値	再発行したアクセストークンの有効期限(秒) “3600”(1 時間)固定
subject_type	-	不使用
subject_id	文字列	デバイスを識別するデバイス ID

(3) レスポンス(エラー応答)

a. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json
WWW-Authenticate	Basic realm="Token Generation" ※ステータスコード 401 invalid client 返却時のみ

b. HTTP ボディ

{ "error": "..." }

項目名	型	説明
error	文字列	以下に示すエラー文字列

エラー文字列	ステータス コード	説明
invalid_request	400	リクエストパラメーターの形式が不正
invalid_grant	400	リフレッシュトークンが不正 認証されたデバイスの登録が削除 リモートプリント設定で、リモートプリントが不許可 (Appendix A 参照)
unsupported_grant_type	400	grant_type が不正
invalid_client	401	認証に失敗
server_error	500	予期しないエラーが発生

4.3.3. デバイス印刷能力取得

指定したデバイスの印刷能力情報を取得します。取得した印刷能力情報はデバイスごとに固定なので、再利用することが可能です。

(1) リクエスト

a. コマンド URI

https://xxx.xxx.xxx/api/1/printing/printers/{device_id}/capability/{print_mode}

項目名	必須	値
device_id	○	デバイス ID
print_mode	○	印刷モード “document”もしくは“photo”を指定 document・・・文書を印刷する場合の印刷能力 photo・・・画像を印刷する場合の印刷能力

b. HTTP メソッド

GET

c. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	必須	値
Authorization	○	Bearer 形式のアクセストークン

d. クエリストリング

なし

e. HTTP ボディ

なし

(2) レスポンス(正常応答)

a. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json; charset=UTF-8

b. ステータスコード

ステータスコード	説明
200	正常終了

c. HTTP ボディ

```
{
  "color_modes": [
    "color",
    "mono"
  ],
  "media_sizes": [
    {
      "media_size": "ms_legal",
      "media_types": [
        {
          "media_type": "mt_plainpaper",
          "borderless": false,
          "sources": [
            "front2"
          ],
          "print_qualities": [
            "normal",
            "high"
          ],
          "2_sided": false
        }
      ]
    }
  ],
  ...
}
```

項目名	型	説明
color_modes	配列(文字列)	印刷可能なカラーモードを格納した配列 「color」、「mono」もしくは「mono」 color ……カラー印刷対応 mono ……モノクロ(グレースケール)印刷対応
media_sizes	配列(オブジェクト)	用紙サイズごとの印刷能力オブジェクトを格納した配列
media_size	文字列	印刷可能な用紙サイズ (Appendix B 参照)
media_types	配列(オブジェクト)	用紙種別ごとの印刷能力オブジェクトを格納した配列
media_type	文字列	印刷可能な用紙種別 (Appendix C 参照)
borderless	boolean	フチなし印刷サポート可否 true もしくは false
sources	配列(文字列)	指定可能な給紙装置を格納した配列 (Appendix D 参照)
print_qualities	配列(文字列)	指定可能な印刷品質を格納した配列 “high”、“normal”もしくは“draft” high ……きれい normal ……標準 draft ……はやい
2_sided	boolean	両面印刷サポート可否 true もしくは false

(3) レスポンス(エラー応答)

a. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json; charset=UTF-8

b. HTTP ボディ

{ "code": "..." }

項目名	型	説明
code	文字列	以下に示すエラー文字列

エラー文字列	ステータスコード	説明
printer_not_found	404	デバイス ID が不正 Epson Connect から登録が削除

共通エラーについては、表 4.2 共通エラーをご参照ください。

4.3.4. 印刷設定

印刷設定を行い、印刷ジョブ ID を発行します。デバイス印刷能力取得 API で取得した印刷設定に応じた値を指定してください。

(1) リクエスト

a. コマンド URI

https://xxx.xxx.xxx/api/1/printing/printers/{device_id}/jobs

項目名	必須	値
device_id	○	デバイス ID

b. HTTP メソッド

POST

c. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	必須	値
Authorization	○	Bearer 形式のアクセストークン
Content-Type	○	application/json; charset=UTF-8

d. クエリストリング

なし

e. HTTP ボディ

```
{
  "job_name": "sample",
  "print_mode": "document",
  "print_setting": {
    "media_size": "ms_a4",
    "media_type": "mt_plainpaper",
    "borderless": false,
    "print_quality": "normal",
    "source": "front2",
    "color_mode": "mono",
    "2_sided": "none",
    "reverse_order": false,
    "copies": 1,
    "collate": true
  }
}
```

項目名	必須	型	説明
job_name	○	文字列	印刷ジョブを識別するための名前 (印刷対象のファイル名など) 1～256 文字で指定
print_mode	○	文字列	印刷モード “document”もしくは“photo”を指定 document・・・文書を印刷する場合 photo・・・画像を印刷する場合
print_setting		配列 (オブジェクト)	印刷設定オブジェクトを格納した配列 指定が無い場合、Epson Connect で定義したデフォルトの印刷 設定を適用
media_size	○※	文字列	印刷する用紙サイズ (Appendix B 参照)
media_type	○※	文字列	印刷する用紙種別 (Appendix C 参照)
borderless	○※	boolean	印刷時のフチ有無 true もしくは false を指定 true・・・フチなし印刷 false・・・フチあり印刷
print_quality	○※	文字列	印刷時の印刷品質 “high”、“normal”もしくは“draft”を指定 high・・・きれい normal・・・標準 draft・・・はやい
source	○※	文字列	印刷時の給紙装置 (Appendix D 参照)
color_mode	○※	文字列	印刷時のカラーモード “color”もしくは“mono”を指定 color・・・カラー印刷 mono・・・モノクロ (グレースケール) 印刷
2_sided		文字列	両面印刷 “none”、“long” もしくは “short” を指定 none・・・片面印刷 long・・・両面印刷 (長辺綴じ) short・・・両面印刷 (短辺綴じ) 指定が無い場合、“none”
reverse_order		boolean	逆順印刷の可否 true もしくは false を指定 true・・・最後のページから印刷 false・・・1 ページ目から印刷 指定が無い場合、false 両面印刷に “long” もしくは “short” を指定した場合、false
copies		数値	印刷部数 1～99 を指定 指定が無い場合、1
collate		boolean	部単位印刷の可否 true もしくは false を指定 true・・・部単位で印刷 false・・・ページ単位で印刷 指定が無い場合、true 両面印刷に “long” もしくは “short” を指定した場合、true

※“print_setting”設定時は必須

(2) レスポンス(正常応答)

a. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json; charset=UTF-8

b. ステータスコード

ステータスコード	説明
201	正常終了

c. HTTP ボディ

{ "id": "886ba15084e744c98d9913786bbaflac", "upload_uri": "https://example.com/c33fe124ef80c3b13670be27a6b0bcd7/v1/storage/PostData?Key=589cfa0b4207304d8c0c4cbe010af297ce4ae0b1393159533bca1e8d92c4427c2303795beb833848" }
--

項目名	型	説明
id	文字列	印刷ジョブ ID
upload_uri	文字列	印刷するファイルをアップロードする URI

(3) レスポンス(エラー応答)

a. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json; charset=UTF-8

b. HTTP ボディ

{ "code": "..." }

項目名	型	説明
code	文字列	以下に示すエラー文字列

エラー文字列	ステータスコード	説明
invalid_resource	400	印刷設定が不正
printer_not_found	404	デバイス ID が不正 Epson Connect から登録が削除

共通エラーについては、表 4.2 共通エラーをご参照ください。

4.3.5. 印刷ファイルアップロード

印刷する文書、画像ファイルをアップロードします。

(1) リクエスト

a. コマンド URI

{upload_uri}&File=1.{extension}

項目名	必須	値
upload_uri	○	印刷設定 API で発行したアップロード URI

b. HTTP メソッド

POST

c. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	必須	値
Content-Length	○	ファイルサイズ(単位:バイト) 印刷モードが“document”の場合・・・最大 20MB 印刷モードが“photo”の場合・・・最大 10MB
Content-Type	○	アップロードするファイル種別に応じた MIME-Type “application/octet-stream”または“image/jpeg”を指定 application/octet-stream・・・文書を印刷する場合 image/jpeg・・・画像を印刷する場合

d. クエリストリング

Key=589cfa0b4207304d8c0c4cbe010af297ce4ae0b1393159533bca1e8d92c4427c2303795beb833848&File=1.pdf

項目名	必須	説明
Key	○	印刷設定 API で取得した URI に含まれる Key
File	○	アップロードするファイルの拡張子 “1.{extension}”で指定 例) ファイル名が“sample.pdf”の場合、“1.pdf”を指定のこと

e. HTTP ボディ

アップロードするファイルデータを指定します。

(2) レスポンス

処理結果はステータスコードで返却します。

ステータスコード	説明
200	正常終了
404	アップロード URI に含まれる Key が不正
413	アップロード容量の上限に到達
415	アップロードしたファイルが不正

4.3.6. 印刷実行

指定した印刷ジョブの印刷を開始します。

※制限事項

5.2.1 印刷実行に関する制限を参照

5.2.2 印刷待ち状態の印刷ジョブに関する制限を参照

(1) リクエスト

a. コマンド URI

https://xxx.xxx.xxx/api/1/printing/printers/{device_id}/jobs/{job_id}/print

項目名	必須	値
device_id	○	デバイス ID
job_id	○	印刷ジョブ ID

b. HTTP メソッド

POST

c. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	必須	値
Authorization	○	Bearer 形式のアクセストークン

d. クエリストリング

なし

e. HTTP ボディ

なし

(2) レスポンス(正常応答)

a. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json; charset=UTF-8

b. ステータスコード

ステータスコード	説明
200	正常に印刷されない場合、印刷ジョブ情報取得 API で印刷ジョブ状態を確認すること (Appendix E 参照)

c. HTTP ボディ

{ }

項目名	型	説明
なし	-	-

(3) レスポンス(エラー応答)

a. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json; charset=UTF-8

b. HTTP ボディ

{ "code": "..." }

項目名	型	説明
code	文字列	以下に示すエラー文字列

エラー文字列	ステータスコード	説明
printjob_too_many	403	印刷待ち状態の印刷ジョブが 100 個存在
printer_not_found	404	デバイス ID 不正 Epson Connect から登録が削除
job_not_found	404	印刷ジョブ ID が不正
command_not_allowed	405	現在のステータスでは呼び出し不可 ※印刷ファイルをアップロードしてから呼び出すこと

共通エラーについては、表 4.2 共通エラーをご参照ください。

4.3.7. 印刷キャンセル

指定した印刷ジョブの印刷をキャンセルします。

※注意事項

印刷ジョブ状態が“pending_held”または“pending”の場合のみ、キャンセル可能
印刷ジョブ状態については、Appendix E 印刷ジョブ状態を参照

(1) リクエスト

a. コマンド URI

https://xxx.xxx.xxx/api/1/printing/printers/{device_id}/jobs/{job_id}/cancel

項目名	必須	値
device_id	○	デバイス ID
job_id	○	印刷ジョブ ID

b. HTTP メソッド

POST

c. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	必須	値
Authorization	○	Bearer 形式のアクセストークン
Content-Type	○	application/json; charset=UTF-8

d. クエリストリング

なし

e. HTTP ボディ

{ "operated_by": "user" }

項目名	必須	型	説明
operated_by		文字列	キャンセルを実施するユーザーの種別 “user”もしくは“operator”を指定 user ……エンドユーザー相当からのキャンセル operator ……管理者(システム)相当からのキャンセル 指定が無い場合、“user”

(2) レスポンス(正常応答)

a. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json; charset=UTF-8

b. ステータスコード

ステータスコード	説明
200	正常終了

c. HTTP ボディ

```
{
}
```

項目名	型	説明
なし	–	–

(3) レスポンス(エラー応答)

a. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json; charset=UTF-8

b. HTTP ボディ

```
{
  "code": "..."
}
```

項目名	型	説明
code	文字列	以下に示すエラー文字列

エラー文字列	ステータスコード	説明
printer_not_found	404	デバイス ID が不正 Epson Connect から登録が削除
job_not_found	404	印刷ジョブ ID が不正
command_not_allowed	405	現在のステータスでは呼び出し不可

共通エラーについては、表 4.2 共通エラーをご参照ください。

4.3.8. 印刷ジョブ情報取得

指定した印刷ジョブの情報を取得します。印刷実行 API を呼び出し後に、本APIを呼び出し可能です。

※制限事項

5.2.3 印刷ジョブ情報取得に関する制限を参照

(1) リクエスト

a. コマンド URI

`https://xxx.xxx.xxx/api/1/printing/printers/{device_id}/jobs/{job_id}`

項目名	必須	値
device_id	○	デバイス ID
job_id	○	印刷ジョブ ID

b. HTTP メソッド

GET

c. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	必須	値
Authorization	○	Bearer 形式のアクセストークン

d. クエリストリング

なし

e. HTTP ボディ

なし

(2) レスポンス(正常応答)

a. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json; charset=UTF-8

b. ステータスコード

ステータスコード	説明
200	正常終了

c. HTTP ボディ

<pre>{ "status": "completed", "status_reason": "", "start_date": "2021/08/06 02:00:45", "job_name": "sample", "total_pages": 1, "update_date": "2021/08/06 02:01:26" }</pre>
--

項目名	型	説明
status	文字列	印刷ジョブ状態 (Appendix E 参照)
status_reason	文字列	印刷ジョブ状態の詳細情報 (Appendix E 参照)
start_date	日付	印刷実行日時 (UTC) 形式は、“YYYY/MM/DD HH:MM:SS”
job_name	文字列	印刷設定 API で指定した印刷ジョブ名
total_pages	数値	印刷ジョブ状態が印刷完了の場合、“印刷ファイルのページ数×部数” 印刷ジョブ状態が印刷完了以外の場合、0
update_date	日付	印刷ジョブ状態の更新日時 (UTC) 形式は、“YYYY/MM/DD HH:MM:SS”

(3) レスポンス (エラー応答)

a. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json; charset=UTF-8

b. HTTP ボディ

{ "code": "..." }

項目名	型	説明
code	文字列	以下に示すエラー文字列

エラー文字列	ステータスコード	説明
printer_not_found	404	デバイス ID が不正 Epson Connect から登録が削除
job_not_found	404	印刷ジョブ ID が不正

共通エラーについては、表 4.2 共通エラーをご参照ください。

4.3.9. デバイス情報取得

指定したデバイスの情報を取得します。

(1) リクエスト

a. コマンド URI

https://xxx.xxx.xxx/api/1/printing/printers/{device_id}

項目名	必須	値
device_id	○	デバイス ID

b. HTTP メソッド

GET

c. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	必須	値
Authorization	○	Bearer 形式のアクセストークン

d. クエリストリング

なし

e. HTTP ボディ

なし

(2) レスポンス(正常応答)

a. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json; charset=UTF-8

b. ステータスコード

ステータスコード	説明
200	正常終了

c. HTTP ボディ

{ "printer_name": "EP-805AR", "serial_no": "QYNY027180", "ec_connected": true }

項目名	型	説明
printer_name	文字列	デバイスの製品名
serial_no	文字列	デバイスのシリアル No.
ec_connected	boolean	デバイスの Epson Connect 接続情報 true もしくは false true …接続中 false …非接続

(3) レスポンス(エラー応答)

a. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json; charset=UTF-8

b. HTTP ボディ

{ "code": "..." }

項目名	型	説明
code	文字列	以下に示すエラー文字列

エラー文字列	ステータスコード	説明
printer_not_found	404	デバイス ID が不正 Epson Connect から登録が削除

共通エラーについては、表 4.2 共通エラーをご参照ください。

4.3.10. 認証取り消し

指定したデバイスのデバイス ID、アクセストークン、リフレッシュトークンを失効します。

(1) リクエスト

a. コマンド URI

https://xxx.xxx.xxx/api/1/printing/printers/{device_id}

項目名	必須	値
device_id	○	デバイス ID

b. HTTP メソッド

DELETE

c. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	必須	値
Authorization	○	Bearer 形式のアクセストークン

d. クエリストリング

なし

e. HTTP ボディ

なし

(2) レスポンス(正常応答)

a. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json; charset=UTF-8

b. ステータスコード

ステータスコード	説明
200	正常終了

c. HTTP ボディ

{ }

項目名	型	説明
なし	-	-

(3) レスポンス(エラー応答)

a. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json; charset=UTF-8

b. HTTP ボディ

{ "code": "..." }

項目名	型	説明
code	文字列	以下に示すエラー文字列

エラー文字列	ステータスコード	説明
printer_not_found	404	デバイス ID が不正 Epson Connect から登録が削除

共通エラーについては、表 4.2 共通エラーをご参照ください。

4.3.11. 通知設定

印刷ジョブの状態変化の通知有無を設定します。なお、通知の設定はクライアント ID 単位です。

(1) リクエスト

a. コマンド URI

https://xxx.xxx.xxx/api/1/printing/printers/{device_id}/settings/notification

項目名	必須	値
device_id	○	デバイス ID

b. HTTP メソッド

POST

c. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	必須	値
Authorization	○	Bearer 形式のアクセストークン
Content-Type	○	application/json; charset=UTF-8

d. クエリストリング

なし

e. HTTP ボディ

{ "notification": true, "callback_uri": "http://example.com" }

項目名	必須	型	説明
notification	○	boolean	通知の有無 true もしくは false を指定 true ……通知あり false ……通知なし
callback_uri	○	文字列	通知を受信する URI 11～2048 文字で指定 ※通知を受信する仕組みが必要

(2) レスポンス(正常応答)

a. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json; charset=UTF-8

b. ステータスコード

ステータスコード	説明
200	正常終了

c. HTTP ボディ

{ }

項目名	型	説明
なし	-	-

(3) レスポンス(エラー応答)

a. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json; charset=UTF-8

b. HTTP ボディ

{ "code": "..." }

項目名	型	説明
code	文字列	以下に示すエラー文字列

エラー文字列	ステータスコード	説明
printer_not_found	404	デバイス ID が不正 Epson Connect から登録が削除

共通エラーについては、表 4.2 共通エラーをご参照ください。

(4) 通知形式

指定した URI に、以下の形式で印刷ジョブ状態が通知されます。

a. HTTP メソッド

POST

b. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json

c. クエリストリング

なし

d. HTTP ボディ

{ "Param": { "JobId": "d318caa88966442faaee090f858aef35", "JobStatus": { "Status": "Pending", "StatusReason": "JobQueued", "UpdateDate": "2021/08/06 06:42:13" } } }

項目名	型	説明
Param	配列 (オブジェクト)	印刷ジョブオブジェクトを格納した配列
JobId	文字列	印刷ジョブ ID
JobStatus	配列 (オブジェクト)	印刷ジョブ状態オブジェクトを格納した配列
Status	文字列	印刷ジョブ状態 (Appendix E 参照)
StatusReason	文字列	印刷ジョブ状態の詳細情報 (Appendix E 参照)
UpdateDate	文字列	印刷ジョブ状態の更新日時 (UTC) 形式は、“YYYY/MM/DD HH:MM:SS”

4.3.12. スキャン宛先一覧取得

デバイスに設定されているスキャン宛先の一覧を取得します。

(1) リクエスト

a. コマンド URI

https://xxx.xxx.xxx/api/1/scanning/scanners/{device_id}/destinations

項目名	必須	値
device_id	○	デバイス ID

b. HTTP メソッド

GET

c. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	必須	値
Authorization	○	Bearer 形式のアクセストークン

d. クエリストリング

なし

e. HTTP ボディ

なし

(2) レスポンス(正常応答)

a. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json; charset=UTF-8

b. ステータスコード

ステータスコード	説明
200	正常終了

c. HTTP ボディ

<pre>{ "destinations": [{ "id": "7cbbdaf74ad7442e95365407e4495711", "alias_name": "mail_sample", "type": "mail", "destination": "epsonconnectapi@exc.epson.co.jp" }, { "id": "72077c0f7de44c94b3ba719e53f4cd32", "alias_name": "url_sample", "type": "url", "destination": "http://example.com" }] }</pre>
--

項目名	型	説明
destinations	配列 (オブジェクト)	スキャン宛先オブジェクトを格納した配列
id	文字列	スキャン宛先 ID
alias_name	文字列	エイリアス名
type	文字列	スキャン宛先の種別 “url”もしくは“mail” url ……URL mail ……メールアドレス ※ユーザーページにて、URL のスキャン宛先は非表示
destination	文字列	スキャン宛先

(3) レスポンス(エラー応答)

a. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json; charset=UTF-8

b. HTTP ボディ

{ "code": "..." }

項目名	型	説明
code	文字列	以下に示すエラー文字列

エラー文字列	ステータスコード	説明
printer_not_found	404	デバイス ID が不正 Epson Connect から登録が削除

共通エラーについては、表 4.2 共通エラーをご参照ください。

4.3.13. スキャン宛先登録

スキャン宛先を登録します。スキャン宛先に URL を指定する場合は、受信する仕組みが必要です。

(1) リクエスト

a. コマンド URI

https://xxx.xxx.xxx/api/1/scanning/scanners/{device_id}/destinations

項目名	必須	値
device_id	○	デバイス ID

b. HTTP メソッド

POST

c. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	必須	値
Authorization	○	Bearer 形式のアクセストークン
Content-Type	○	application/json; charset=UTF-8

d. クエリストリング

なし

e. HTTP ボディ

{ "alias_name": "mail_sample", "type": "mail", "destination": "epsonconnectapi@exc.epson.co.jp" }

項目名	必須	型	説明
alias_name	○	文字列	エイリアス名 1～32 文字で指定
type	○	文字列	スキャン宛先の種別 “url”もしくは“mail”を指定 url ……URL mail ……メールアドレス ※ユーザーページにて、URL のスキャン宛先は非表示
destination	○	文字列	スキャン宛先 4～544 文字で指定

(2) レスポンス(正常応答)

a. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json; charset=UTF-8

b. ステータスコード

ステータスコード	説明
201	正常終了

c. HTTP ボディ

{
}

項目名	型	説明
なし	-	-

(3) レスポンス(エラー応答)

a. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json; charset=UTF-8

b. HTTP ボディ

{
"code": "..."
}

項目名	型	説明
code	文字列	以下に示すエラー文字列

エラー文字列	ステータスコード	説明
duplicate_alias	400	エイリアス名が重複
maximum_number	400	登録最大件数を超過
invalid_resource	400	"type"の値が不正
printer_not_found	404	デバイス ID が不正 Epson Connect から登録が削除

共通エラーについては、表 4.2 共通エラーをご参照ください。

(4) スキャンデータ形式

指定した URL のスキャン宛先に、以下の形式でスキャンデータが送信されます。

a. HTTP メソッド

POST

b. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	マルチパート形式、区切り文字 multipart/form-data; boundary= -----MultipartPost

c. クエリストリング

なし

d. HTTP ボディ

スキャンデータが指定されます。マルチパート形式にて、ファイル固有の HTTP ヘッダー“Content-Disposition”、“Content-Type”とファイルデータが区切り文字にて指定されます。HTTP ヘッダーとファイルデータの識別は空白行にて行います。改行コードは CR(0x0D)+LF(0x0A)となります。

```
-----MultipartPost
Content-Disposition: form-data; name=キー(連番); filename=ファイル名
Content-Type: image/jpeg(application/pdf)

ファイルデータ(16 進数を表す文字列)
-----MultipartPost
Content-Disposition: form-data; name=キー(連番); filename=ファイル名
Content-Type: image/jpeg(application/pdf)

ファイルデータ(16 進数を表す文字列)
-----MultipartPost--
```

4.3.14. スキャン宛先更新

スキャン宛先を更新します。スキャン宛先に URL を指定する場合は、受信する仕組みが必要です。

(1) リクエスト

a. コマンド URI

https://xxx.xxx.xxx/api/1/scanning/scanners/{device_id}/destinations

項目名	必須	値
device_id	○	デバイス ID

b. HTTP メソッド

PUT

c. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	必須	値
Authorization	○	Bearer 形式のアクセストークン
Content-Type	○	application/json; charset=UTF-8

d. クエリストリング

なし

e. HTTP ボディ

{
"id": "7cbbdaf74ad7442e95365407e4495711",
"alias_name": "mail_sample",
"type": "mail",
"destination": "epsonconnect@exc.epson.co.jp"
}

項目名	必須	型	説明
id	○	文字列	スキャン宛先 ID(更新不可)
alias_name	○	文字列	エイリアス名 1～32 文字で指定
type	○	文字列	スキャン宛先の種別 “url”もしくは“mail”を指定 url ……URL mail ……メールアドレス ※ユーザーページにて、URL のスキャン宛先は非表示
destination	○	文字列	スキャン宛先 4～544 文字で指定

(2) レスポンス(正常応答)

a. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json; charset=UTF-8

b. ステータスコード

ステータスコード	説明
200	正常終了

c. HTTP ボディ

```
{
}
```

項目名	型	説明
なし	–	–

(3) レスポンス (エラー応答)

a. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json; charset=UTF-8

b. HTTP ボディ

```
{
  "code": "..."
}
```

項目名	型	説明
code	文字列	以下に示すエラー文字列

エラー文字列	ステータスコード	説明
duplicate_alias	400	エイリアス名が重複
invalid_resource	400	"type"の値が不正
printer_not_found	404	デバイス ID が不正 Epson Connect から登録が削除
destination_not_found	404	スキャン宛先 ID が不正

共通エラーについては、表 4.2 共通エラーをご参照ください。

4.3.15. スキャン宛先削除

スキャン宛先を削除します。

(1) リクエスト

a. コマンド URI

https://xxx.xxx.xxx/api/1/scanning/scanners/{device_id}/destinations

項目名	必須	値
device_id	○	デバイス ID

b. HTTP メソッド

DELETE

c. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	必須	値
Authorization	○	Bearer 形式のアクセストークン
Content-Type	○	application/json; charset=UTF-8

d. クエリストリング

なし

e. HTTP ボディ

{ "id": "7cbbdaf74ad7442e95365407e4495711" }
--

項目名	必須	型	説明
id	○	文字列	スキャン宛先 ID

(2) レスポンス(正常応答)

a. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json; charset=UTF-8

b. ステータスコード

ステータスコード	説明
200	正常終了

c. HTTP ボディ

{ }

項目名	型	説明
なし	-	-

(3) レスポンス(エラー応答)

a. HTTP ヘッダー

ヘッダー名	値
Content-Type	application/json; charset=UTF-8

b. HTTP ボディ

{ "code": "..." }

項目名	型	説明
code	文字列	以下に示すエラー文字列

エラー文字列	ステータスコード	説明
printer_not_found	404	デバイス ID が不正 Epson Connect から登録が削除
destination_not_found	404	スキャン宛先 ID が不正

共通エラーについては、表 4.2 共通エラーをご参照ください。

5. 利用制限

API を利用するにあたっての制限事項を記載します。

5.1. ライセンス利用時の制限

1 分間あたりの API 呼び出し回数を 100 回に制限します。リクエスト回数はクライアント ID 単位でカウントします。1 分間あたり 100 回の API 呼び出しで、目安として 20 回の印刷が可能です。

※2021/2/5 までに発行したライセンスは、1 時間あたりの API 呼び出し回数が 10,000 回に制限されています。

※以下の API は API 呼び出し回数に含まれません。

- ・ 認証 API
- ・ アクセストークン再発行 API
- ・ 印刷ファイルアップロード API

5.2. 印刷ジョブに関する制限

5.2.1. 印刷実行に関する制限

印刷実行 API 呼び出し時に、該当デバイスに印刷待ち状態の印刷ジョブが 100 件ある場合、エラーとなり印刷実行できません。100 件未満になると、印刷実行が可能になります。

5.2.2. 印刷待ち状態の印刷ジョブに関する制限

72 時間経過しても印刷されない場合、印刷がキャンセルされます。

5.2.3. 印刷ジョブ情報取得に関する制限

以下の条件の印刷ジョブ情報が取得できます。

- ・ 作成から 62 日以内
- ・ 最新 200 件

ただし API による印刷以外にも印刷ジョブ情報の件数に含まれるため、最新 200 件全てが取得できない場合があります。

Appendix A. ユーザーページ

一部の設定および結果の確認はユーザーページで行うことができます。

(<https://www.epsonconnect.com/user/>)

(1) リモートプリント設定

API を使用するには、“リモートプリントを許可する”にチェックを付ける必要があります。利用許可設定はリモートプリントと共通です。

(2) リモートプリントログ

API から印刷した結果は、リモートプリントログとして保管されます。また、サービス欄には“EC Printing SDK”と表示されます。

(3) メール通知設定

デバイス所有者に対して、API からの印刷ジョブごとに印刷完了やエラーをメールで通知します。通知項目を選択可能です。

(4) スキャンログ

スキャンした結果は、スキャンログとして保管されます。

(5) スキャン宛先リスト

登録したスキャン宛先を確認することができます。また、スキャン宛先の順番変更、追加、削除、編集も可能です。

Appendix B. 用紙サイズ

Epson Connect で利用できる用紙サイズは以下の通りです。この中からデバイス印刷能力取得 API で返却した用紙サイズが、実際にデバイスが印刷できる用紙サイズになります。

media_size	名称	サイズ
ms_a3	A3	297 × 420 mm
ms_a4	A4	210 × 297 mm
ms_a5	A5	148 × 210 mm
ms_a6	A6	105 × 148 mm
ms_b5	B5	182 × 257 mm
ms_tabloid	US B／Tabloid	279 × 431 mm (11 × 17 inch)
ms_letter	Letter	216 × 279 mm (8.5 × 11 inch)
ms_legal	Legal	216 × 356 mm (8.5 × 14 inch)
ms_halfletter	Half Letter	140 × 216 mm (5.5 × 8.5 inch)
ms_kg	KG サイズ	102 × 153 mm
ms_l	L 判	89 × 127 mm
ms_2l	2L 判	127 × 178 mm
ms_10x12	四切	254 × 305 mm
ms_8x10	六切	203 × 254 mm
ms_hivision	ハイビジョンサイズ	102 × 181 mm
ms_5x8	5x8	130 × 200 mm
ms_postcard	ハガキ	100 × 148 mm

Appendix C. 用紙種別

Epson Connect で利用できる用紙種別は以下の通りです。この中からデバイス印刷能力取得 API で返却した用紙種別が、実際にデバイスが印刷できる用紙種別になります。

media_type	名称
mt_plainpaper	普通紙
mt_photopaper	EPSON 写真用紙
mt_hagaki	郵便ハガキ
mt_hagakiphoto	郵便光沢ハガキ
mt_hagakiinkjet	郵便ハガキ(インクジェット用紙)

Appendix D. 給紙装置

Epson Connect で利用できる給紙装置は以下の通りです。この中からデバイス印刷能力取得 API で返却した給紙装置が、実際にデバイスで印刷可能な給紙装置になります。

source	説明
auto	自動 印刷設定に指定された用紙サイズが入ったトレイを自動で選択
rear	背面給紙装置
front1	前面1給紙装置
front2	前面2給紙装置
front3	前面3給紙装置
front4	前面4給紙装置

前面にある給紙装置は、基本的に上から1、2となります。

Appendix E. 印刷ジョブ状態

印刷ジョブの状態 (status) と詳細情報 (status_reason) は以下の通りです。

status	status_reason	説明
pending_held	job_incoming	印刷ジョブを新規作成した状態
	job_closed	印刷実行が行われ、印刷データを作成中の状態
pending	null または空文字	印刷待ち状態
	job_queued	印刷待ち状態
processing	null または空文字	印刷中
processing_stopped	media_jam	紙詰まりにより印刷が一時停止中
	media_empty	紙切れにより印刷が一時停止中
	marker_supply_empty	インク切れにより印刷が一時停止中
	attention_required	上記以外の理由により印刷が一時停止中
canceled	job_canceled_by_user	ユーザーページから印刷がキャンセル 印刷キャンセル API(operated_by:user)により、印刷がキャンセル
	job_canceled_by_operator	印刷キャンセル API(operated_by:operator)により、印刷がキャンセル
	job_canceled_by_system	不使用
	job_canceled_by_out_of_storage_period	保管期間超過により、印刷がキャンセル
	job_canceled_at_device	デバイスのキャンセルボタン押下により、印刷がキャンセル
	attention_required	上記以外の理由により、印刷がキャンセル
completed	null または空文字	印刷完了
	document_access_error	システム内部でエラーが発生したことによるエラー終了
	attention_required	上記以外の理由によるエラー終了 例) 4.3.5 印刷ファイルアップロード API でクエリストリングの拡張子とアップロードファイルの拡張子が不一致